

2022-2023年度

外国法システム専攻修士課程国際プログラム  
派遣留学生 募集要項

フランス派遣プログラム



エクス=マルセイユ大学

西南学院大学

# I. 外国法システム専攻修士課程国際プログラム派遣留学制度の概要

	概要
① 制度の概要	西南学院大学大学院法学研究科が協定を結んでいるエクス＝マルセイユ大学大学院法学研究科に1年間留学し、日本法、ヨーロッパ法に関する知識を深める。本学からの交換留学生は、フランス語で開講されるヨーロッパ法に関する科目を履修する。また、留学中に2か月間の企業研修または論文作成を行う。同コースを修了した場合、フランス政府から「マスター2・企業法」の学位が授与される。
② 派遣先大学の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣先大学であるエクス＝マルセイユ大学は、1409年に創立され、法律・政治・経済学、経営管理、環境、科学、技術など300以上の分野でdiplomaが取得できる学際的である。</li> <li>・エクサンプロバンスとマルセイユの2都市を中心に22か所にキャンパスを置き、122か国からの留学生を含む23,000人の学生が在籍している。また、当大学は、世界各国の教育機関と教育・研究に関する180の協定を結んでいる。</li> <li>・実績ある42の研究所を擁し、それらは社会科学分野及び自然科学分野において国際的に定評のある優れた研究拠点となっている。</li> </ul>
③ 派遣期間	2022年9月～2023年6月(10か月)
④ 学費	本学に納入(派遣先大学の学費は免除)
⑤ 単位認定	留学先の大学で修得した単位は、10単位まで換算可能(ただし、修了要件単位に換算されるのは、8単位まで)
⑥ 本学での履修	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 出国する年度 前期完結科目のみ履修可能</li> <li>◆ 帰国する年度 通年科目及び後期完結科目を履修することができる(ただし、6月末までに帰国して履修登録手続きを行う必要がある)</li> </ul>
⑦ 在学の取り扱い	在学として取り扱う (修業年数に算入される)
⑧ 奨学金	p.4 参照
⑨ メリット	◆ 留学期間は、在学期間として取り扱われ、単位換算も認められる。
⑩ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 派遣年度やこれまでの修得単位数により、卒業が延期になる場合がある。</li> <li>◆ 生活費は自己負担となるため、ある程度の資金は必要である。</li> </ul>

## II. 募集・選考内容

### 1. 派遣先大学

大学名	所在地	派遣先プログラム	定員
エクス=マルセイユ大学	フランス・ エクサンプロバンス	大学正規課程	2名

注) 協定校との協議により、定員数は変わる場合があります。

### 2. 募集・選考内容

<b>1. 派遣期間</b>	
2022年9月～2023年6月(10か月)	
<b>2. 応募資格 ※以下の全ての条件を満たしている者</b>	
語学力	実用フランス語技能検定試験2級または DELF・DALF B1 以上
在学成績	(1) 博士前期課程1年次の学生については、学部の成績が GPA2.0 以上 (ただし、教職・学芸員課程の修得単位は除く。 ※計算方法については、p.3 を参照) (2) 博士前期課程2年次以上の学生については、博士課程における前年度までの成績が 4.5 以上 ※計算方法については、p.3 を参照
学年	大学院博士前期課程または博士後期課程の学生
<b>3. 申込期間</b>	
2022年4月4日(月)～4月22日(金) 午後5時20分まで	
<b>4. 提出書類 (提出先は、国際センター)</b>	
① 応募申込書 ② 志望動機書 (A4 サイズ縦型横書き、書式は任意) ③ 履修プラン (A4 サイズ縦型横書き、書式は任意) ④ 成績証明書 ・ 大学院博士前期課程1年次の学生は、学部在学中の在学成績、2年次の学生は大学院博士前期課程の前年度までの在学成績 ・ 大学院博士後期課程1年次の学生は、大学院博士前期課程の在学成績、2年次以上の学生は、大学院博士前期課程の在学成績及び大学院博士後期課程の前年度までの在学成績 ⑤ 語学力の証明書 (実用フランス語技能検定試験2級または DELF・DALF B1 以上の合格証書) ※②、③は必ず別々に作成すること。	
<b>5. 選考試験</b>	
面接	

※ 派遣志願者は、法学研究科の学生を優先します。ただし、法学研究科生の応募者がいない場合、選考により派遣予定者が得られない場合又は定員に余裕が生じた場合には、法学研究科以外の研究科の学生からも派遣予定者を選考することとします。

※ 語学力・在学成績については、p.3 の「Ⅲ. 応募する際の注意事項」を必ず確認すること。

### III. 応募する際の注意事項

#### 1. 応募資格について

##### ■フランス語能力について

派遣先大学が求める語学力は、実用フランス語技能検定試験 2 級または DELFL・DALF B1 以上です。

#### 2. 学部在学成績の計算方法について（教職・学芸員課程の修得単位は除く）

$$\frac{4.0 \times S \text{ の修得単位数} + 3.0 \times A \text{ の修得単位数} + 2.0 \times B \text{ の修得単位数} + 1.0 \times C \text{ の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数(D・Xの単位数を含む)}}$$

#### 3. 大学院博士課程の成績計算方法について

$$\frac{5.0 \times A \text{ の修得単位数} + 4.0 \times B \text{ の修得単位数} + 3.0 \times C \text{ の修得単位数}}{\text{総修得単位数(Dの単位数は含まない)}}$$

### IV. 選考試験について

#### 1. 面接

- 日 程： 未定
- 形 式： 未定
- 内 容： 色々な角度から質問をしますが、留学に対ししっかりと目的意識を持っているか、それを自分の言葉で明確に説明できるか及び政治学や法学に対する関心が高いかなどが問われます。  
フランス語による質問もあります。

※面接の日程・形式は、決まり次第、メールにてご連絡します。

#### 2. 合格者・補欠者発表

- メールにて個別にご連絡します。

## V. 奨学金・授業料の免除について

---

### 【派遣留学生全員対象】

授業料の免除	支給内容
派遣留学先大学授業料	免除
留学奨励金(給付)	ヨーロッパ: 25万円

※奨学金については、合格発表後に支給申請を受け付けます。

※他団体等から留学のための奨学金(給付)を受ける場合で、その支給月額が5万円を超える場合は奨学金を支給しません。

## VI. 申込みにあたっての留意点

---

1. 留学に伴う資金計画や卒業までの学習計画、将来設計を十分に考慮した上で、保証人の合意のもとに申し込んでください。  
なお、選考中及び選考後の辞退は、特別な事情を除き、基本的に認められません。
2. 決定事項はすべて e-mail、ポータルサイトで連絡するので、見落としのないよう十分注意すること。各試験、行事に無断で遅刻・欠席したときは失格となることがあります。
3. 合格者発表後に開催される各種オリエンテーションや研修には、必ず出席すること。無断で遅刻・欠席したときには留学が取り消されることがあります。オリエンテーションや研修の詳細はメールにてご連絡します。



## 西南学院大学 国際センター

〒814-8511 福岡市早良区西新 6 丁目 2-92  
TEL : 092-823-3346 / FAX : 092-823-3334  
E-mail: [intleduc@seinan-gu.ac.jp](mailto:intleduc@seinan-gu.ac.jp)